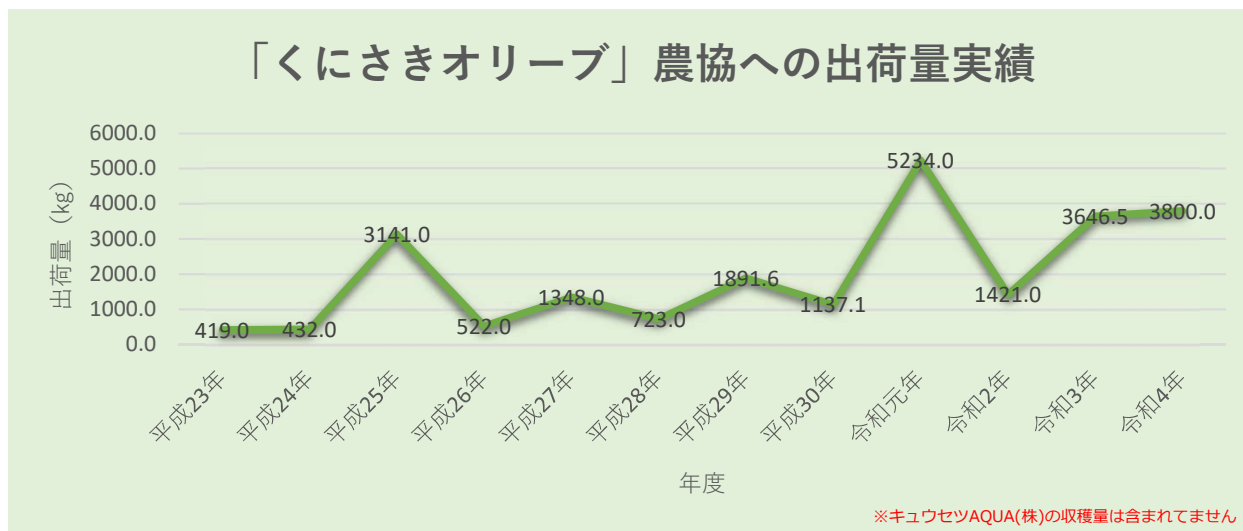


令和4年度出荷が終了しました。

農協への総出荷量 3,800kg※



オリーブは収穫量が多い表年、少ない裏年を交互に繰り返す傾向が強く、昨年が表年でしたので今年は裏年の予測でした。しかし、開花量は多く、開花時の気候が安定していたため、収穫量が大きく増えた園地が複数あったことで、昨年を超える収穫量となりました。



1,000本近く倒伏したキユセツAQUA(株) 園地

9月の大きな台風により、市内で1000本を超える樹が倒れました。本来オリーブは根が浅いので倒れやすいのですが、これ程の被害が出たのは初めてのことです。9割以上の樹が復旧により元の状態に戻りましたが、大事な根が折れてしまい枯れてしまった樹も50本程出てしまいました。特にオリーブアナアキゾウムシの被害を受けていた樹は脆くなっていて、根元から折れてしまいました。また大きな実は傷がつき、オイル用の規格に回さざるを得ない状況が多発し、新漬けの出荷量は過去最低となりました。

近年、実が成らないとお問い合わせを頂く中で最も多い原因が、受粉に必要な品種が枯れたり、生育が悪く花を付けない事になります。品種がラベルの経年劣化で分からなくなっている場合は、ご連絡をいただければ鑑定を行います。

★お知らせ★

剪定講習会、肥料管理について1月に実施しますので日時をお知らせ致します。

曜日、日時、開催場所をずらして3回～4回行います。皆様のご参加、お待ちしております。